



子育て支援 わいわい ひろば

2017
Vol.11

作新学院大学女子短期大学部幼児教育科
〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町 908
☎ 028-667-7111 FAX 028-667-7110
平成 29 年 9 月 19 日発行
担当者：穴戸 良子（作新学院大学女子短期大学部 講師）

はなだ先生の授業科目「デザイン論」を受講する学生たちがデザインした「わいわいひろば」のシンボルマークです。
(左：小林美枝さん 中央：山田愛空さん 右：福田奈央さん 本文右のシンボルマークは、宮越雅子さんの作品です)



ソフトブロックマットの上で遊んだよ



広いスペースで思いきりハイハイ！



手作り「だるまさん」とにらめっこ

幼児教育科教員スタッフ紹介

- ◎あおき あきひこ（幼児教育科長・環境教育）
- ◎いとう あつひろ（教育学） ◎つばい まこと（社会福祉学）
- ◎いのうえ おさむ（音楽教育） ◎ながさわ じゅん（音楽教育）
- ◎おぐり たかひろ（障害児保育） ◎にしだ なおき（言語学）
- ◎きしもと ともり（教育思想史） ◎はなだ ちえ（美術教育）
- ◎くの たかし（図書館情報） ◎ふじむら みちこ（体育）
- ◎したら さえこ（心理学） ◎ししどりょうこ（保育学）

備品が少しずつ充実

作短生の、今。—こんな学びを深めています！—

模擬保育室が開放され、8月23日には8組、9月13日には20組の親子にご来学頂きました。

今回より、受付用簡易テーブル、受付用椅子2脚のほか、模擬保育室内フロアの一部にソフトブロックマットが敷設されるなど、備品が導入されました。マット上では、さっそく、お座りやハイハイをしながらおもちゃで遊ぶお子様の姿が見られました。もう少し広い面積がマットでカバーできれば、同時にたくさんのお友だちと一緒に遊ぶことができそうです。次回の開催時には面積が少し広がっているものと思います。

授乳・おむつ替えコーナー
 授乳・おむつ替えコーナー
 次回のわいわいひろば開催時には、短大生は幼稚園や施設での実習を経て、後期授業スタートです。(くの)

お問い合わせ先

本件につきまして、ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。
地域協働広報センター ☎028-670-3614
 (運営：作新学院大学女子短期大学部幼児教育科)

「デザイン論」の授業を受講する短大生が「わいわいひろば」のシンボルマークをデザインしました。「わいわいとした楽しい雰囲気」「子と親と短大生との交流」「あたたかい感じ」などのイメージを、誰が見てもわかりやすく、好感が持てるような形や色で表しました。

シンボルマークを考えるとときには、たくさんの言いたいことをいかに簡略化して表現するかが重要ですが、簡略化しすぎても単調でつまらないものになってしまいます。学生たちは発想力を駆使して、アイデアを練り、ちょうどいいバランスの造形を考え出し、思い思いの楽しいデザインのシンボルマークを完成させました。現在のところは「わいわいひろば」利用者名札にプリントして活用しています。今後も「わいわいひろば」を通して、短大生が地域の方と多様な方法で関わられるようサポートしていきたいと考えています。(はなだ)



学生発案のシンボルマーク

今後の日程

- 平成 29 年 10 月 4 日 (水) 10 時～12 時 模擬保育室であそぼう
- 平成 29 年 10 月 11 日 (水) 10 時～12 時 模擬保育室であそぼう
- 平成 29 年 11 月 16 日 (木) 9 時 15 分～14 時 学生企画イベント (手作りおもちゃ)

会場 ※11月16日の会場は、第2体育館1階(プレー室)になります。
 作新学院大学女子短期大学部 第3教育棟3階 模擬保育室
 (〒321-3295 宇都宮市竹下町 908 番地)

その他

・学生の学びや保育学研究のため、わいわいひろばのようすの記録写真等を撮らせていただくことがあります。

※駐車場を完備しています。
(正門にて守衛室にお声かけください)